

<牛肉の放射性物質の検査結果について>

- 1 検査施設 徳島県保健製薬環境センター
- 2 検体 国産黒毛和牛小間切れ 1パック 200g
- 3 試験日 平成23年7月13日
- 4 試験方法 緊急時における食品の放射能測定マニュアル
(平成14年3月 厚生労働省医薬局食品保健部監視安全課)
2 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリによる核種分析法
に基づき実施
- 5 検査結果

品目	検査結果 (単位: Bq/kg)			
	放射性ヨウ素	放射性セシウム		
		Cs134	Cs137	計
国産黒毛和牛 小間切れ	ND	840	930	1,770

検出限界: 放射性ヨウ素 I 131: 23 Bq/kg
放射性セシウム Cs134: 22 Bq/kg
Cs137: 19 Bq/kg

暫定規制値: 放射性セシウム 500 Bq/kg

※ ND とは、検査実施機関の分析による検出限界未満を示します。

6 参考 (他自治体の検査結果)

7月11日 静岡市 1,998 Bq/kg

7月12日 高知市 ①2,710 Bq/kg ②1,547 Bq/kg

7 県民のみなさまへ

今回の牛肉を200g食べた場合、人体に影響する放射線の量は、約5.6マイクロシーベルトとなり、「健康には問題ありません」。